

第 4 回意見交換会 検討の進め方について

1. 本日の獲得目標

- これまでに出示された意見を整理・重点化します。
- 意見交換の結果として、参加者の方以外にも意見交換の結果が伝わるようにまとめます。

2. 検討の進め方 （第 1 回意見交換会配布資料より）

■ワークショップ手法で進めます

- ワークショップは、あるテーマに関心がある人が集まり、話し合いを通じて多様な視点を共有したり、共同作業を通じて創造的なアイデアを見出すための手法です。
- 参加者で意見や思いを共有、交換しながら、より建設的な話し合いを行います。

■グループ討議を中心に進めます

- 参加されているみなさんから、より多くのご意見を伺いたいと考えています。
- 全体で進行する説明会形式では、意見を言う時間や意見を言える人が限られてしまうため、みなさんから十分な意見をいただくことができません。そこで、ワークショップでは、小グループでの検討を中心にを行います。

《グループ討議のやり方》

- 少人数のグループに分かれて意見を出し合います。
- 各グループのファシリテーター（進行役）によって議事を進行します。

「6. 全体で議論・共有」の進め方について

ステップ1. 全体議論の説明（5分）

○司会から、シール投票と全体での議論の進め方について説明します。

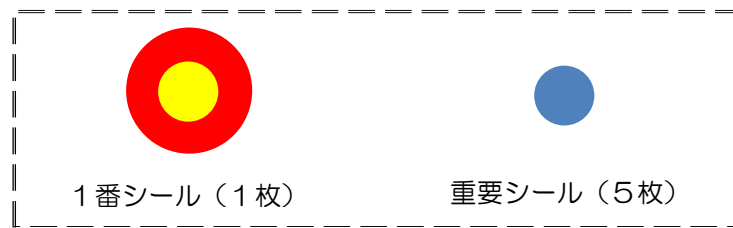
ステップ2. 各グループの発表（30分）

○各グループでの検討結果を発表します。（1グループ約4分）

ステップ3. シール投票（10分）

○自由に歩きまわりながら、他のグループのまとめの模造紙を確認します。

○他のグループのまとめの中で、特に大切にしていきたい、これはいいな、重要なポイントだなどと思う部分にシールを貼っていきます。中でも一番重要だと思うものには1番シール（赤と黄色のシール）を、その他重要だと思う部分には重要シール（青）を貼ります。シールを貼る場所はまとめの模造紙内のどの部分でも構いませんが、同じ部分（キャッチフレーズ、ポストイットなど）には1枚までとします。



ステップ4. 全体で議論（40分）

○シールの貼られた状況を見ながら、追加でご意見のある方に発言していただいたり、シールを貼られたグループの方に補足のご意見を伺ったりしながら、全体での意見交換を行います。

○時間の許す限り、できるだけ多くの意見について、全体で共有・意見交換していきます。